【実施区域・面積】

静岡県、　2.34ha

【生態系タイプ】

里山林、人工林

【実施区域の状況】

本サイトは,自社森町工場に隣接する社有林である。主にシイの二次林と、スギやヒノキの人工林が6:4の割合で形成されている。2020年まで間伐などの整備は行っておらず、放置林の状態となっていた。2021年より山、本来の機能を有する水源涵養力を高めるために、森町行政及び地元森林組合と連携し、5か年計画で整備をスタートした。維持管理は、3回/年従業員とその家族による山の整備（枝切、下草刈り、散策道メンテナンス）をスタートしている。また、環境教育やコミニュケーションの場として、畑づくりやシイタケ栽培も実施している。

【目標】

・放置林だった山を回復させ、山本来の機能である水源涵養力を高める

・地域に生息する生物多様性の向上

・環境イベントを通した交流の場として活用

【主な活動内容】

森林組合による間伐　1回/年

従業員とその家族による里山整備　3回/年

環境イベントの場　3回/年

工場内のイベント（ファミリーデー）　1回/隔年

近隣地区との交流の場　1回/年

（工場主催の納涼祭）

【モニタリング計画】

樹木、鳥類、植物、昆虫のモニタリング

①二次林ゾーン､②人工林ゾーン

③裾植生ゾーンのうち谷地湿地部 いづれも設定した場所

樹木：ドローンによる空中撮影、目視

鳥類：定点観測、ラインセンサス

植物・昆虫：ラインセンサス、採取、目視

樹木：5年おきに1回/年（5月）に実施

鳥類・植物・昆虫：2年おきに2回（5月、9月）に実施











【実施体制】

上記の主な活動内容の１つである森林組合による間伐は25年度で終了するため、それ以降山の整備を現在計画中。それ以降の活動内容における具体的な取組みは、3か年毎に計画を作成し、実施している。

【計画期間】

2025年9月～2030年8月